

《企画書》

提出者 大月 亜希子

【タイトル】 **ポジティブメッセージをもっと。**

【概要】

本企画は、言葉掛けの効果について伝える本としたいと考えています。相手に力を与える言葉は、ただ頑張れという言葉ではなくて相手を認め寄り添う言葉です。

相手をリスペクトし感謝を伝えるなどの一言が、受け取った相手の力にもなり、そして人と人との絆をより深めていくはずです。

AIが一瞬で文章を作成する時代です。気の利いた構文はいくらでも検索できる世界で、人の心に響く言葉というのは、大切な相手からの魂から届くたった一言かもしれません。誰かからの言葉で人の感情は動き出すものです。相手にとって宝物のように輝く言葉は、その人を満たし、力を与え、元気ややる気を起こさせたり希望を与えたりします。

感情はやがて行動につながる。

言葉は誰かを動かすことができるのです。そして行動や人間関係をより改善できるのはポジティブな言葉掛けから。

ポジティブな言葉とは、相手を認める、尊重する、感謝する、尊敬する、褒める、労う様な気持ちが込められた言葉です。それはポジティブな感情として相手の心に届く言葉。このポジティブな言葉をポジティブメッセージと表現したいと思います。残念なことに最近はこのポジティブメッセージを省略している人があまりにも多いと思うのです。

ポジティブメッセージを循環させるだけで、どれほどの幸せの絆が広がるのでしょうか。人間関係は言葉掛けでもっと深めることができる。人を幸せにできる。人の行動も改善しチームや組織にも良い結果が生まれる。ポジティブメッセージは世界中の人へ幸せな感情を繋げていくことができるということを伝えたいです。

そして読者がポジティブメッセージを贈る存在になりたいと思える。後悔しない生き方を考え直すきっかけにもなる。

AIには決して創ることができない、人の感情を動かすメッセージが今こそ大切であることを伝える一冊にしたいです。

【想定する読者ターゲット】

- ① 30～60代の男女
- ② 心の絆を求めている人
- ③ 在り方を整えたい人
- ④ 人間関係にもっと満足したい人
- ⑤ チームや組織のムードを改善したい人
- ⑥ 自己効力感を高めたい人

【構成案】

第1章 なぜポジティブメッセージには影響力があるのか

- ・ポジティブメッセージとは
- ・心に響く言葉
- ・人を動かすメッセージとは
- ・誰からの言葉が聞きたいですか
- ・伝えるチャンスは今

第2章 ポジティブメッセージの効果

- ・人をもっと好きになる
- ・言葉で絆が深まる
- ・あなたから贈ることの幸せ
- ・安心感のある空間が生まれる
- ・成長への影響

第3章 自分へのポジティブメッセージ

- ・自分へ贈るメッセージの重要性
- ・ジャーナリング
- ・自己効力感の向上
- ・もっと成長するために
- ・書く目標達成術
- ・メッセージにすると現実になる

第4章 メッセージを相手に伝えるために

- ・傾聴について
- ・褒める時のポイント
- ・ポジティブに言い換える
- ・相手の心を理解する方法

第5章 ポジティブメッセージの使い方

- ・ポジティブメッセージでチームビルディング
- ・伝え方のピラミッド

第6章 ポジティブメッセージを贈る人の人間力

- ・与える側に徹してみる
- ・徳を積む
- ・時間は命
- ・ポジティブメッセージ集

【サンプル原稿】

ポジティブメッセージをもっと。

第1章 なぜポジティブメッセージには影響力があるのか

ポジティブメッセージとは

AIが進み、一瞬で文章が作成できる時代になりました。文章が世界中の言語に瞬時に翻訳されるという技術の進歩は目を見張る程のスピード。会話でさえも文字を通さずに一瞬で各言語に変換される世界も、きっともうすぐそこまで来ていることでしょう。多言語の人の集まりでも違和感なく同時に会話ができてしまう未来です。

コメントの定型文が無限に検索できる現代で、人の心に響く言葉を贈り、受け取った相手がどんなに嬉しくなるだろうかと最近考えたことがありますか。特別な宝物のように思える記憶に残るメッセージです。それは特別な誰かが何かを感じ、心から発した言葉なのではないでしょうか。

あなたがこれまでの人生で、心に残っている言葉とはどんな言葉でしょうか。人生でと考えるとなかなか難しい場合は、この一年で、この一か月で心に残った言葉について思い出してみたいのです。

心に残っている言葉。それはあなたただけに向けて贈られた言葉。心が癒される言葉は、あなたへの愛情が込められたメッセージなのではないでしょうか。宝物になっている言葉は、大切な人からのひとことや、もう会えない人からの言葉、遠い昔に届いたあの頃の情景が蘇るような言葉、大好きな曲がまるであなたへ語り掛けているように思える歌詞、古い友達の癖文字のメッセージを思い出すかもしれません。

そして、どんなに時間が経ってもずっと心に響くメッセージというのは、ほんの短い一言のような気がしませんか。

メッセージというのは誰から届いたのかということも重要です。優しいメッセージをたくさん贈る人で在りたいと思いませんか。

誰かから「頑張って。」と言われた時、どう思うでしょうか。もう充分頑張っているのに、その言葉がプレッシャーになることがあるかもしれません。時には、欲しいのはもっと心に寄り添ってもらいたい言葉でしょう。

相手をよく理解していれば相手が望む言葉掛けができるはずです。

ポジティブメッセージというのは単純に「頑張って。」とか「できるよ。」という声援のような言葉ではありません。

ポジティブメッセージは相手への感謝や、認めること、尊敬、労う気持ちを伝えるような言葉です。

「頑張っているよね。」この言葉が本人は欲しいのかもしれませんが。

その言葉が相手の心に響いた時、受け取った人はこの上ない幸せを感じたり、もっと頑

張ろうと思えたり、癒されたり、和んだり、そしてポジティブな行動が生まれるはずです。

琴線に触れることをポジティブに動かすことができるのはあなたです。

ポジティブメッセージを贈り幸せな空間を広げていく。メッセージでお互いの絆が生まれ未来への幸せが続く。ポジティブメッセージは多言語にも翻訳でき幸せな空間は世界に繋げていくこともできる。

ポジティブメッセージの影響の広がりあなたからスタートし、幸せの絆を世界と未来へ広げてみませんか。

[以上となります。よろしく願いいたします]